



東京八王子西ロータリークラブ

会長賞

岡崎 陽香 (おかざき はるか) 散田小 2年生

作品名：新しい自分に出会えた

図 書：さかさまになっちゃうの

わたしは「さかさまになっちゃうの」という本を読みました。

字がかけないアルフィーという男の子のお話です。

校長先生のおたん生日に、おいわいのカードを書くことになった時、アルフィーは、

「書けない。」

と言ったらみんなにわらわれるかもしれないと思ってこまってしまいました。

わたしも、一年生の時、分からないことを先生にしつ問ができなくて暗い気持ちでした。

そんなわたしみたいな気もちのアルフィーをたすけてくれたのがジャックです。

ジャックはアルフィーに、

「わらわないさ!だれだって分からないことはきいていいんだよ。」

と言ってあげていました。

わたしは、とてもやさしいと思いました。

そうしてアルフィーは、ゆうきを出して、「字がさかさまになっちゃうの。」

と先生に言うことができました。

それから先生に教えてもらって、書けたカードを校長先生にわたすと、校長先生が、

「すばらしいできばえだ!」

と言ってほめてくれていました。

わたしも二年生になってから、はじめてしつ問することが、できました。

そのきっかけは、友だちです。

友だちががんばってしつ問などをしているのを見て、わたしはすごいと思い、アルフィーのようにゆうきを出して、しつ問することができました。

友だちにたすけられて、新しい自分に出会うことができました。